

# 国際業務の 窓辺から

CLAIR 経験者からの  
メッセージ



## クレアでの勤務を振り返って

宮崎県農政水産部農業流通ブランド課 井上 和哉

このスピード感は、シンガポールの統治しやすい環境が成せる技かと思いますが、国の政治のあり方を体感として比較できたことはいい経験でした。

また、シンガポールは日本と同等に治安が良い国として知られています。私は家族と一緒に赴任していましたが、コロナ禍にありながら、何事もなく安心して2年間生活することができました。日本を離れ、外国で生活する中で、改めて、治安の良さは、日本の強みであると感じたところです。

### はじめに

クレアで勤務した3年間のうち、東京本部での1年間はJETプログラムに従事し、シンガポール事務所での2年間は、日本や海外の自治体職員向けの各種セミナーなどに従事しました。

以前から、一度は長期間海外で働いてみたいという思いがあったので、希望していたクレアへの派遣が決まったときは、感無量だったことを思い出します。

ここでは、3年間の勤務を通して、印象的だったことを記載します。

### 多様な人との協働

まずは、多様な人と一緒に仕事をする経験ができたことです。クレアの本部や海外事務所では、国や各自治体、外国人スタッフなど、様々なバックグラウンドを持った職員が働いており、仕事への向き合い方、取り組み方に違いを感じました。また、シンガポール事務所では、海外の自治体職員と協働でセミナーを開催し、その過程では相手の仕事の進め方に戸惑いを感じることもありました。様々な職員と働く機会を得たことは貴重で、非常に刺激を受けました。

### コロナ禍での生活

シンガポールに赴任した2年目は、コロナ禍により、ロックダウンやそれに伴うテレワーク勤務が続きました。シンガポールは地理的にも人口的にも小国（地方自治体ありません）で、国で決定した施策がスピード感をもって実施されます。このことは、新型コロナウイルス感染症の対応でも顕著で、新型コロナウイルス感染症拡大初期は、次から次に機動的に発動される各種規制に、一住民として戸惑い、驚愕したことを思い出します。

### 経験を生かして

現在は、宮崎県庁で農産品の輸出を担当しています。近年、輸出拡大は国の重点施策の一つですが、本県も一大農業県として輸出を推進しています。海外赴任を通して、各国の日本産品のニーズが日本人が考えているものとは異なることを肌感覚で理解できたことは大きな財産であり、現在の業務に活かしています。

これからも、クレアでのかけがえのない経験を活かし、県政の発展に貢献していきたいと思います。



フィリピン JETAA との懇談

#### プロフィール・ほか

2018年4月～2019年3月	クレア東京本部 JET プログラム 事業部調整課
2019年4月～2021年3月	クレアシンガポール事務所
2021年4月～現在	宮崎県農業流通ブランド課